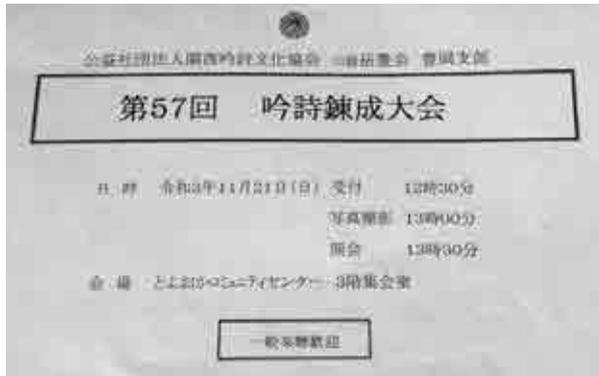


関西吟詩白鷺連合会・岳豊会の支部が2年ぶりに錬成大会を開催

令和3年11月21日（日）
岳豊会豊岡支部錬成大会が2年ぶりに
開催されました。



来賓挨拶される田中岳涼日高支部長



令和3年11月28日（日）
日高支部錬成大会が2年ぶりに
開催されました。



70名が会場に集まり久しぶりに、教室単位で舞台吟詠が披露されました。

日高文化協会が主催する「文化祭」で吟詠歌謡を発表し、お客さまに詩吟を身近に感じていただき、一人でも詩吟に興味を持っていただきたい。そして会員確保ができないか？そんな狙いのため、春から練習していた吟詠歌謡、「青葉の笛」は女性20人。「西郷隆盛」は男性5人。ところが、今年も日高文化協会【文化祭】が中止となりました。そんなことから、二つの歌謡吟詠は、今回の日高支部錬成大会で発表することとなりました。フィナーレで小学生を交えて西郷隆盛こと、西郷南洲作「偶感」を吟じました。



公益社団法人 関西吟詠文化協会 公認 岳豊会日高支部 第42回錬成大会 R3.11.28

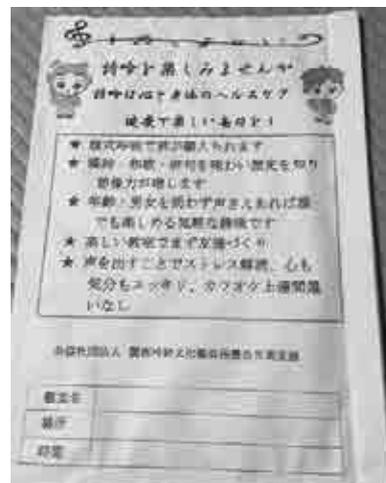
会員吟詠

元日高支部長、白鷺元副会長。現日高支部相談役の原田岳蓉先生の吟詠



田中岳涼支部長は挨拶で、会員増強のお願いをされました。（会員増強対策委員会で作成したチラシを話題として）

田中岳涼日高支部長の孫二人とパパも参加、「偶感」を合吟されました。



※画像と文章内容は、田中岳涼日高支部長からのご提供です

史跡探訪の旅

山崎

絶句新教本のその二に6題・その三に5題・その四に16題ある新しい漢詩の中で訪ねてみればと、アドバイスを頂き 嵯峨天皇が詠まれた「江上の船」(絶句・新教本その四・85頁)に記載されている「河陽離宮址」を訪ねました。

アサヒビール大山崎山荘美術館でお馴染みのJR山崎駅の近くで、親しみのある佇まいで町に溶け込んでいました。

平安時代の初め、清和天皇が夢でのお告げにより、九州宇佐八幡宮より帰京させた僧行教ぎょうきょうが山崎の津(港)で、山上に靈光を見られた。その地を掘ると岩間に清水が湧き出したので、国家鎮護のため「石清水八幡宮」を此処に創建された。ここは嵯峨天皇離宮地として現在は「離宮八幡宮」と号されています、と若宮司の奥様

の説明を頂きました。

また幕末の「禁門の変」で長州藩屯所となったため兵火で焼失しました、その時の名残で、本堂前の石畳に所々、赤く変色した石が今も悲惨さを物語っています。

その頃は「西の日光」と言われ、水無瀬川よ



<境内からの本殿>



り円明寺に及ぶ広大な神領を有していたとのことでした。現在僅かに残る築地塀、高麗門、東門は国の重要文化財に指定されています。正門から左手には菅原道真腰掛け石とされる大きな石、その近くには社の杭址の石も沢山ありました。

国家安泰、国民平安諸願成就祈願所としている「離宮八幡宮」はきらびやかではないお宮さんでしたが、学生さんや地元の方々の参拝姿に慕われているお宮さんと確信しました。

そして驚いたのがこの社が「荏胡麻油」本邦製油発祥の地でした。清和天皇の頃、青じそに似た植物エゴマを絞り、神社の灯火に用いたようです。室町時代ともなれば宮廷はもとより全国の社寺や一般からも、油といえば山崎と言われ、歌合せや山崎油売りの囃しとして物語っています。

今も毎年4月3日に「日使頭祭」が執り行われます、勅使がまず当宮に詣ったあと、淀川を船渡りして男山へと参拝される……これが「日使頭祭」の起りとされています。

室町時代には50隻もの船が渡御する大祭礼だったそうです。京都賀茂神社の葵をかざす葵祭を「北祭」に対して、ここ油長者が藤をかざした祭を「南祭」と称えられたそうです。

南北朝期の昔より、天下取りを望む武将たちはこの地を水陸交通の喉元に位置したため、競ってこの地を占領したと記されています。將軍足利義満や徳川家康の書状その他三百通にも及ぶ古文書が保存されているそうです。

斎藤道三も八幡宮油座の荏胡麻油を売ることから始まり、のちに美濃の国主にのぼりつめたと、記されていました。

健全な身体には大切な油。今も貴重なエゴマオイルの発祥地と知り、買い求められて元気を頂いた探訪記になりました。発見でした。

広報部 天田 澄 慈



シリーズ 教室探訪コーナー

白鷺傘下 関西大学吟詩部の現況について

関西大学吟詩部OB会 会長 谷澤弘喜

現在、我が吟詩部はこの春、4回生2名が卒業し、現役の在籍者がいなくなった為「休部」になっております。

関西の大学の詩吟クラブで唯一活動していた「関大吟詩部」も遂に、という感もありますが、3月25日に顧問の長谷部先生と役員会のメンバーで懇談会を開催し、新入部員勧誘等について話し合いを致しました。

今年は「新歓活動」、「対面授業」が出来るということで、昨年吟詩部で制作した「ARパンフレット」を活用していただくように長谷部先生にお預け致しましたが、「第4波」のコロナ感染拡大により、大阪府に緊急事態宣言が発令され、授業もリモートが中心となり、クラブ活動も制限されと、吟詩部「復活」は遠くなってしまいました。

しかしながら、8月に開催された「第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会・吟詠剣詩舞部門」の出場80校にOB会より「ARパンフレット」を送り、関西大学吟詩部入部をお願いいたしました。

かすかな希望の光ですが、「吟詩部復活」に向けて今後ともOB会で取り組んで参ります。



<ARパンフレット>



<二年連続で新入生勧誘活動ができませんでした！>



<スマホで動画が楽しめるのであったが……>

「詩吟と私」



春鷺声栄会 山田 恵美子

詩吟を習い始めて6年目になります。習い始めは詩吟の独特なメロディー、節回し、音階など基本を理解し覚えるまで大変でした。

しかしその一方、稽古終わりは普段出せない大声を出すことでスッキリとし気分爽快な帰り道、集中して無心に稽古する数時間、少しずつ上達する達成感など、習い始めて良かったと思っています。

現在、生まれ故郷の徳之島に在住。徳之島は南西諸島の奄美群島に属する離島の一つです。大阪から1008km離れた位置にあり、豊かな自然と素朴な南の島の文化が味わえる希少な島です。令和3年に世界自然遺産登録も決まりました。

そんな徳之島に引っ越したのは詩吟を習い始めて4年目の事です。

引っ越し前に徳之島の詩吟事情をリサーチ、…残念なことに教室や詩吟をたしなむ人を見つけることはできず、どうしたら続けていけるかと模索していた中、先生方の協力もあり、年に数回、競吟大会に徳之島から遠征参加することができ、その折には短時間ではありますが実技指導を受けることもでき、とても感謝しています。普段はYouTube動画で色々な教室のお稽古動画を見ながら練習などしています。

当初は私の周りで詩吟を知っている人は皆無に等しい状態。しかしある事をきっかけに、ある程度、周知拡散できました。その出来事は私の母校、小学校で100周年記念式典を開催され、その余興に何か一芸を募集、両親が挙手、娘が詩吟をしており卒業生でもある事から、私の知らない間に吟ずる事になりました。町長、歴代の校長、恩師等々、大勢の前で披露することになり、司会者が詩吟を紹介してくれるのですが、知らない人がほとんど、何をするのかとザワザ

ワ不思議顔、伴奏が流れ会場に声がこだました2分ちちょっと、歌い終わり、降壇したあとは、「詩吟はじめて聴いた、あれが詩吟ね」「声すごいね」「感動した」などたくさんのお声かけがありました。そして歌っている時、手で調子をとっている方を発見、あとで声をかけると前校長先生で詩吟歴あり、久しぶりに聴けて懐しくうれしかったとのこと。その後、地元のケーブルTVで式典の様子が放送され、それを見た方からも声かけがありました。また小学校で児童への1日詩吟体験教室のお話があり実際に行ったのですが、子供たちへの資料作りをしながら、新たに知ることや自信の復習にもなり良い体験でした。

いくつになっても世代を超えて長く楽しめるのが詩吟最大の魅力です。

南の島での生活が、これからの詩吟にどう影響してくるのか楽しみです。



編集後記

・とうとう三年目を迎えてしまったコロナ禍です。新しい生活様式にも慣れて、用心しながらコロナに負けずに、この春先には収束へのカウントダウンを迎えることができそうな予感がしているのですが……

・この令和3年度も、詩吟関係の大会等行事が軒並み中止、延期となる事態に、広報部会の集合機会も逸し、インターネット活用のリモートで細々情報交換している状態でした。そんな中、コロナに負けるな！の心意気で、白鷺の仲間から吟詠大会・競吟大会開催したとの情報を得ました。それらの記事は、白さ

ぎホームページに先行アップさせていただきましたが、広く白鷺会員その他関係各位にもご紹介したいとの思いで、本紙面にも取り上げさせていただきました。

・その他のシリーズものの記事は、広報部員による執筆とタイムリーなトピックスを得て記事反映させていただいたものです。

・令和4年度の日玉行事は、白鷺創立60周年記念大会の開催です。気持ちを盛り上げて参りましょう！

広報部・HP管理部 部長 塩路澄誠

(印刷所) ㈱NPC コーポレーション 〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19 TEL (06)6351-7271 FAX (06)6352-7479

令和4年度 白鷺連合会行事予定 事業企画部 2022.2.6

| 年・月・日 | 白鷺連合会 | 総本部 | 関連団体行事 |
|---------------|------------------------------|---|---|
| 4月 3日 | 第61回白鷺吟詠の集い競吟大会 エーリック(中止) | | ※ 財団予選吟剣コン3/27岸和田 |
| 4月 16日 | 常任理事会① 17:30 海老江西C | 16 正副会 理事会 | 17 大阪府連一部二次 20 大坂地区常任理事総会 29 全河内連合競吟大会・関吟のみ |
| 5月 14日 | 常任理事会②海老江西C 12:00 | 7 元老・相談役・参与・正副会 | 1 律詩連吟・和歌競吟 理事総会 |
| 5月 14日 | 総会 〃 14:00 | | 8 財団大阪 10詩遊クラブ |
| 5月 21日 | 60周年実行委員会④ 17:30海老江西C | 21 正副会 理事会 | 22 大阪府連一部三次 29 大阪府連ジュニア・シニア予選 |
| 6月 11日 | 常任理事会③ 17:30 海老江西C | 4 定期総会 正副会 11 正副会 理事会 12 特別研修会兼推薦師範講習会 19 吟詠普及研修会(九州)昇格試験(地方) | 19 吟友会錬成大会 日本伝統文化競吟 26 大阪府連一部決勝 |
| 7月 9日 | 60周年実行委員会⑤ 15:00海老江西C | 2 正副会 全国青年部吟詠大会? | 10 大阪府連二部決勝 高槻現代 |
| 7月 9日 | 常任理事会⑦ 17:30 〃 | 9 正副会 理事会 17 昇格試験(師範・準師範・師範代) | 財団吟道大学、剣詩舞コンクル 18 詩遊クラブ 日総連近畿予選 24 ⑭愛連ジュニアシニア決勝 |
| 8月 | | 2 正副会 6 正副会 理事会 7 吟詠普及研修会(岡山) | 11 財団近畿決勝大東市民 21 関吟府連一部予選 大東市民 28 関吟府連二部予選 大東市民 |
| 9月 10日 | 60周年実行委員会⑥ 15:00海老江西C | 3 正副会 | 18 第77回愛連一部吟士権 |
| 9月 10日 | 常任理事会⑦ 17:30 〃 | 10 正副会 理事会 11 東明碑前祭・本部研修会(新教本研修) 24 東明未来塾(本部コース)① | 18 財団全国剣詩舞決勝 20 詩遊クラブ 東芝競吟 |
| 10月 1日 | 第62回白鷺競吟実行委①案内状作成 | 1 正副会 | 2 第77回愛連二部吟士権 |
| 10月 23日 | 広島鷺夕会50周年大会 | 17 ~22海外移動教室(変更有り) | 日総連全国決勝 アルカイク プラチナ大会 吹田市文化会館 |
| 10月 30日 | 白鷺連合会60周年記念祝賀会・宝塚ホテル 13:00 | | |
| 11月 5日 | 第62回白鷺競吟実行委②案内状発送 | 5 正副会 12 正副会 理事会 | 6 関吟府連一・二部決勝 |
| 11月 12日 | 常任理事会⑥ 17:30 海老江西C | 13 全国新人中間層吟詠大会 | 9 詩遊クラブ |
| | 青年部大会 場所未定 | 20 本部研修会(師範・準師範・師範代 昇格課題詩) | |
| | 女性部大会 〃 | 26 東明未来塾(本部コース)② | 27 財団全国決勝 |
| 12月 | | 3 正副会 10 正副会 理事会 11 全国師範代・準師範・指導者級吟士権 | 日総連近畿地区吟詠大会 |
| 2023 R5・1月 8日 | 常任理事会⑦ 12:00プラザオーサカ予定 | 7 正副会 | 5 西日本互礼会 |
| 2023 R5・1月 8日 | 新年互礼会 14:00 〃 | 9 AM 元老・相談役・参与・代議員会議 9 PM 新春吟詠大会 都ホテル・尼崎 14 正副会 理事会 代議員選挙公示 28 東明未来塾(本部コース)③ | 18 少壮チャリティ 詩遊クラブ 少壮コンクール近畿 |
| 2月 5日 | 第62回白鷺競吟実行委③プロ編成1 | 4 ~5 吟道大学講座 | 飛翔コンクール 富田林 |
| 2月 12日 | 第62回白鷺競吟実行委④プロ校正2 | 10 正副会 理事会 | 全国吟剣コンクール決勝 哲友会吟詠コンクール |
| 2月 19日 | 第62回白鷺競吟実行委⑤プロ校正最終 | | |
| 3月 5日 | 第62回白鷺競吟実行委⑥プロ発送 | 4 正副会 | 8 詩遊クラブ |
| 3月 11日 | 常任理事会⑧ 17:30 海老江西C | 10 代議員選挙 | 5 愛連吟詠フェスティバル |
| 3月 19日 | 第62回白鷺競吟実行委⑦備品点検 | 11 正副会 理事会 25 東明未来塾(R3本部コース・卒業式)④ 30 ~31 本部棚卸 | 5 全国少壮決勝 12 大阪府連一部一次予選① 19 大阪府連一部一次予選② |

※第62回白鷺吟詠の集い競吟大会 2023年令和5年4月2日(第1日曜) or 9日(第2日曜) エーリック 予定

本年もよろしくお願ひします。

令和4年

| | | |
|---|---|--|
| <p>岡山鷺照会</p> <p>会长 原田天照 事務局 内田育照</p> <p>事務所 〒703-8282 岡山市中区平井一丁目2-12</p> | <p>守目堂吟詠会</p> <p>会长 田中鷺華</p> <p>役員・会員一同</p> | <p>鷺舟会</p> <p>会长 若林鷺誓 副会 加藤扇合 師計 鈴木木合 静宝 会 寺田静宝 役員・会員一同</p> |
| <p>春鷺声栄会</p> <p>会长 細見田 鹏登 副会 渡本上 海泰 理事 田中上 泰鹏 会 田中上 紫華 白鷺吟大会 女性部 幹事 白鷺吟大会 女性部 幹事</p> <p>声春春春鹏鹏洋鹏</p> | <p>双仟吟詠会</p> <p>会长 村田訓洲 会 会长 宫崎訓胤 事務局 竹谷訓鳳</p> <p>他役員・会員一同</p> | <p>淞苑会</p> <p>会长 中谷淞苑 副会 会长 金澤苑玲</p> <p>役員・会員一同</p> |
| <p>やまと吟詩会</p> <p>会长 中川鷺嘯</p> <p>役員一同</p> | <p>鷺郷吟詩会</p> <p>会长 大橋鷺迅</p> <p>会員一同</p> | <p>志舟会</p> <p>会长 德稻穂晃 副会 村橋穂航 赤松青篁 玉木新壽 他役員・会員一同</p> |
| <p>茨木清流会</p> <p>会长 三井鷺孫 会 会长 吉田李孝</p> <p>他役員・会員一同</p> | <p>成秋会</p> <p>相談役 安楽秋声 蒲田支部 平谷秋景 会 会长 小谷秋景 松韻支部 河下秋混 副会 会长 小平秋紅 淀川支部 東本秋愛 理事 会长 西垣秋恵 明友支部 米田秋澄</p> | <p>鷺粹吟詠会</p> <p>会长 難波恭粹 副会 会长 山本誠山 高田朱粹 役員・会員一同</p> |
| <p>吼月会</p> <p>会长 矢野陽吼 会 会长 森琥吼 責任講師 吉兼蘭吼 会 員 一 同</p> | <p>澄声会</p> <p>会长 塩路澄誠</p> <p>他役員・会員一同</p> | |



お知らせ

◆予告◆ みんなで成功させましょう♪

白鷺連合会創立60周年記念大会

サブタイトル 「日々楽しく、日々前進」

————— <日 時> —————

2022年（令和4年）10月30日（日）

正午開場

————— <場 所> —————

宝塚ホテル 宝寿の間

〒665-0845 兵庫県宝塚市栄町1丁目1番33号

電話 0797-87-1151



1階 大宴会場 宝 寿

宝塚ホテルへのアクセスこちらのQRコードにスマホをかざしてご覧ください。⇨

